給与支払報告書 特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

年度	右から番号を記入	1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度

一関市長 殿

令和　　年　　月　　日提出

給与支払者（特別徴収義務者）		
所在地	〒　－	
フリガナ		
氏名又は名称		
個人番号又は法人番号	←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載	

特別徴収義務者指定番号	
宛名番号	
担当者連絡先 所属	
担当者連絡先 氏名	
担当者連絡先 電話	内線（　　）

給与所得者			(ア) 特別徴収税額（年税額）	(イ) 徴収税額	(ウ) 未徴収税額 (ア)－(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
フリガナ								
氏名								
生年月日	年	月	日					
個人番号								
1月1日現在の住所			円	6 月から □ 月まで 円	□ 月から 5 月まで 円	令和 □ 年 □ 月 □ 日	右から番号を記入 1．退職 2．転勤 3．休職・長欠 4．死亡 5．支払少額・不定期 6．合併・解散 7．その他（事由・理由　　）	右から番号を記入 1．特別徴収継続 → Aを記入 2．一括徴収 → Bを記入 3．普通徴収（本人納付） → Cを記入
異動後の住所								

A 特別徴収課税の場合

新しい勤務先（特別徴収義務者）		
特別徴収義務者指定番号	←不明な場合は未記入でかまいません。	法人番号
所在地	〒　－	
フリガナ		
氏名又は名称		

担当者連絡先	
所属	
氏名	
電話	内線（　　）

新しい勤務先へは、月割額　　円を

□ 月分（翌月10日納入期限分）から

徴収し納入するよう連絡済みです。

受給者番号	
※市記入欄 宛名番号	

B 一括徴収の場合

理由（右から番号を記入）

1．異動が令和8年12月31日までで、一括徴収の申出があったため

2．異動が令和9年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため

徴収予定月日	徴収予定額（上記(ウ)と同額）
月　　日	円

左記の一括徴収した税額は、□ 月分（翌月10日納入期限分）で納入します。

C 普通徴収の場合

理由（右から番号を記入）

1．異動が令和8年12月31日までで、一括徴収の申請がないため

2．令和9年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため

3．死亡による退職であるため（相続人氏名：　　住所：　　）

※市記入欄	TMFN	転勤	INSIDE